

朝のあいさつ運動

12月2回目の朝のあいさつ運動を15日（月）～19日（金）に実施しています。企画委員会の児童に聞くと12月1日～5日のあいさつ運動は11月分だったそうです。15日朝、いきなり企画委員が靴箱前にコーンを並べてあいさつを始めました。私も???と思いながらあいさつの様子を見ていました。放課後、担当の谷口先生から企画委員が自主的に今週のあいさつ運動を始めたと聞きました。立派な子ども達!と思いました。今週も、玄関前の大きな声が門まで聞こえてきます。16日朝、あいさつの様子を見に行くと、今月もデシベル測定器で声の大きさを測定していました。頑張ったご褒美は今回も雨の日の業間に体育館で遊べる券だそうです。第2回の前は1年生が優勝しました。

毎朝、正門の前に立ってあいさつをしていると、自然と大きな声であいさつのできる子が限られてきます。そして、その子どもたちを校内で見かけると、意欲的に学校生活を送っているように感じます。得手不得手はあると思いますが、大きな声が難しいなら、会釈をしたり、顔を見たり等相手に伝わるあいさつができる子に育ててほしいと考えています。

